

# ハナガガシ

*Quercus hondae*

ブナ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 IB

種  
子  
植  
物



よく保存された低地の神社林，谷斜面などに林をつくる常緑の高木。成木には樹高20m，直径50cm前後のものが多い。葉はツクバネガシに似ている。花は5月，黄褐色で10cm前後の穂を下げる。堅果は長さ1.5cm，幅1cmで先端に灰褐色の毛がある。県内の生育地は限られ，個体数も極めて少ない。天然記念物に指定されたものを除けば，生育地が人里近くにあるため，森林伐採などによる消滅の危険性が高い。

(写真：生野喜和人 文：真柴茂彦)

県内分布 別府湾沿岸域，豊後水道域，豊後水道後背地域

分布域 四国，九州（熊本・大分・宮崎・鹿児島）